

食育の推進に関するアンケート調査 集計結果

岐阜県健康福祉部保健医療課

1 調査目的

県では、すべての県民の皆さんが心身の健康を確保し、生涯にわたって生き生きと豊かに暮らすことができるよう「食育」の推進に取り組んでいます。そこで、皆さんの食に関する意識や現状を把握し、第2次岐阜県食育推進基本計画（計画期間：平成24年度～28年度）の中間評価の参考とさせていただくため、調査を実施しました。

2 調査対象など

調査対象：県政モニター636人（うちインターネットモニター343人）

調査方法：郵送及びインターネット

調査期間：平成25年6月中旬～7月下旬

回収結果：591人（回収率92.9%）

その他：構成比はパーセントで表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。

そのため、合計が100%にならない場合があります。

3 結果概要

（食行動）

- ◇ ほとんど毎日朝食を食べる人は90%を超えていますが、20～30歳代男性と20歳代・40歳代の女性では80%以下となっています。
- ◇ 週4～5日以上家族と一緒に食事をする人の割合は、朝食66.9%、夕食74.8%です。男女ともに60歳以上でその割合が高くなっています。
- ◇ よく噛んで味わって食べている人の割合は68.2%で、30歳代と60歳以上で高い状況です。

（食生活に関する意識）

- ◇ 「自分の身体のために何をどれくらい食べると良いか」を「よく知っている」「だいたい知っている」人は71.0%です。
- ◇ 今後の食生活で力を入れたいことは、「栄養バランスのとれた食事の実践」が85.4%と最も高く、「食品の安全性への理解」66.5%、「規則正しい食生活リズムの実践」64.6%となっています。

（食育の認知度と県の取り組み）

- ◇ 「食育」について、内容も含め知っている人は、58.7%です。
- ◇ 今後県の取り組みとして期待する内容は、「栄養バランスに対する正しい理解の普及」が61.9%と一番高く、次いで「食品の安全性に関する知識の普及」52.2%、「食習慣に関する正しい理解の普及」44.2%となっています。

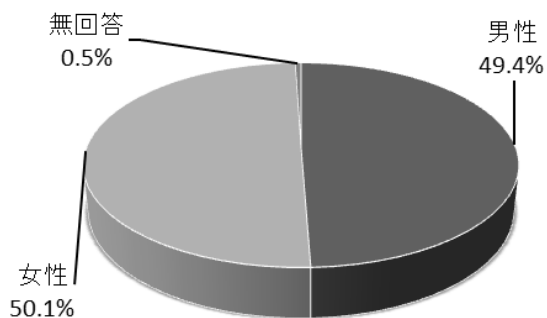
（栄養成分表示）

- ◇ 飲食店等で栄養成分表示を見たことがある人は86.5%ですが、栄養成分表示をいつも参考にしてメニューを選ぶ人は18.4%にとどまっています。

4 回答者の属性

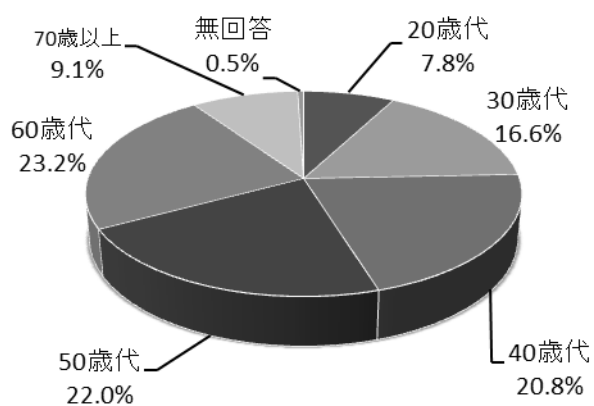
(1) 性別

	人数	比率
男性	292	49.4%
女性	296	50.1%
無回答	3	0.5%
計	591	100.0%



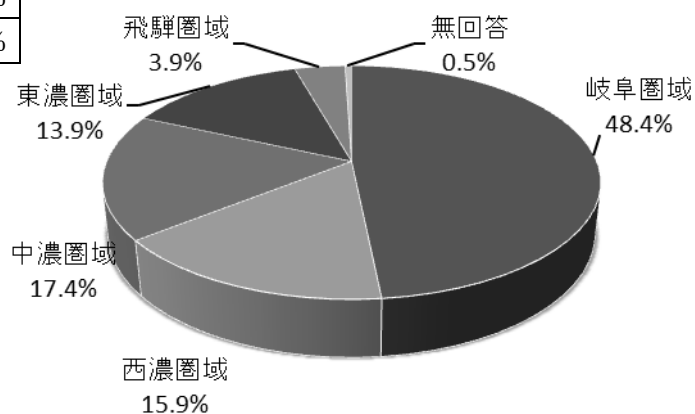
(2) 年代別

	人数	比率
20代	46	7.8%
30代	98	16.6%
40代	123	20.8%
50代	130	22.0%
60代	137	23.2%
70歳以上	54	9.1%
無回答	3	0.5%
計	591	100.0%



(3) 圏域別

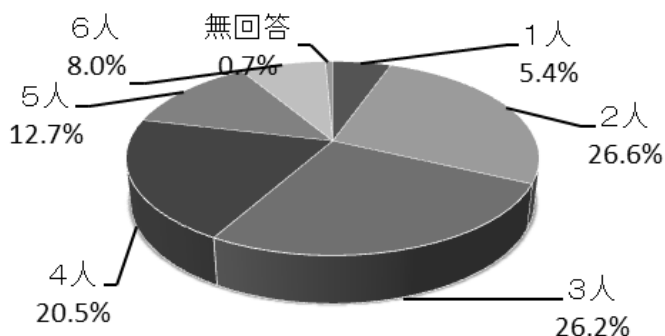
	人数	比率
岐阜圏域	286	48.4%
西濃圏域	94	15.9%
中濃圏域	103	17.4%
東濃圏域	82	13.9%
飛騨圏域	23	3.9%
無回答	3	0.5%
計	591	100.0%



5 調査結果

問1 あなたが同居している方は、あなたを含めて何人ですか。

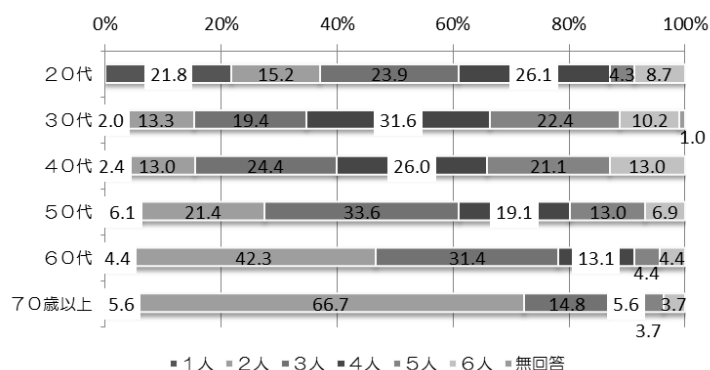
	人数	比率
1人(自分のみ)	32	5.4%
2人	158	26.6%
3人	156	26.2%
4人	122	20.5%
5人	75	12.7%
6人以上	47	8.0%
無回答	1	0.7%
計	591	100.1%



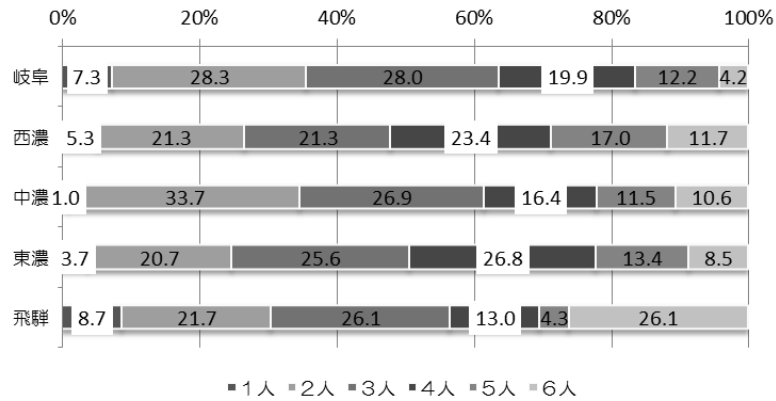
	岐阜圏域	西濃圏域	中濃圏域	東濃圏域	飛騨圏域	無回答	計
1人	21	5	1	3	2	0	32
2人	81	20	35	17	5	0	158
3人	80	20	28	21	6	1	156
4人	57	22	17	22	3	1	122
5人	35	16	12	11	1	0	75
6人以上	12	11	11	7	6	0	47
無回答	0	0	0	1	0	0	1
計	286	94	104	82	23	2	591

	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答	計
1人	10	2	3	8	6	3	0	32
2人	7	13	16	28	58	36	0	158
3人	11	19	30	44	43	8	1	156
4人	12	31	32	25	18	3	1	122
5人	2	22	26	17	6	2	0	75
6人以上	4	10	16	9	6	2	0	47
無回答	0	1	0	0	0	0	0	1
計	46	98	123	131	137	54	2	591

年代別家族数

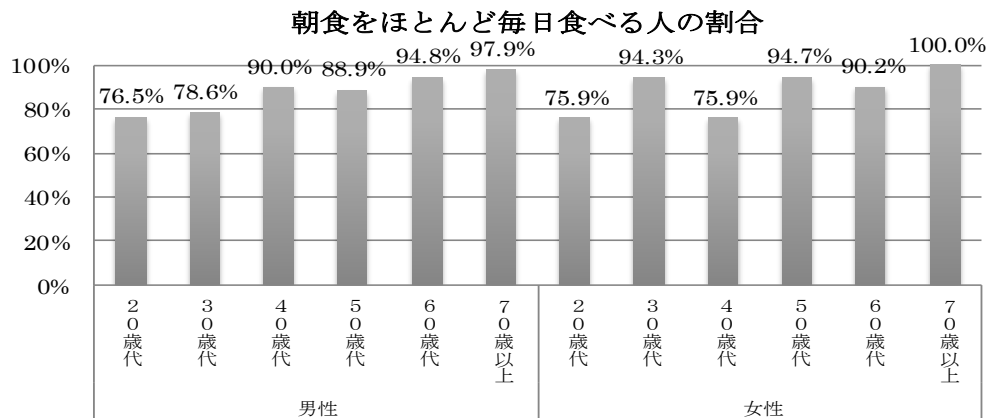
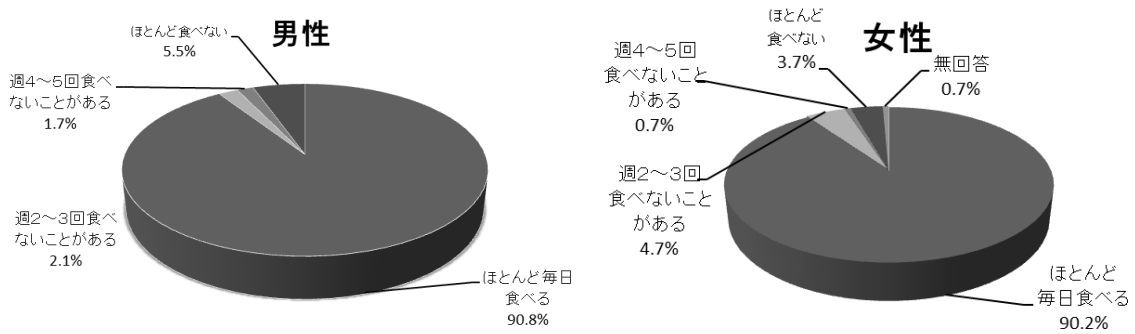


地域別家族数

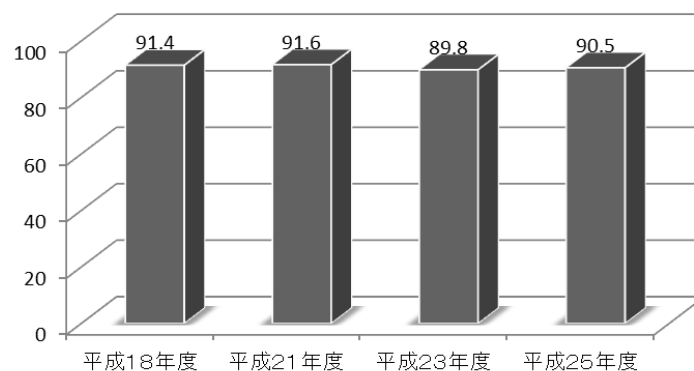


問2 あなたは、ふだん朝食を食べますか。

	男性		女性	
	人数	比率	人数	比率
ほとんど毎日食べる	265	90.8%	267	90.2%
週2～3回食べないことがある	6	2.1%	14	4.7%
週4～5回食べないことがある	5	1.7%	2	0.7%
ほとんど食べない	16	5.5%	11	3.7%
無回答	0	0.0%	2	0.7%
計	292	100.1%	296	100.0%



朝食をほとんど毎日食べる割合

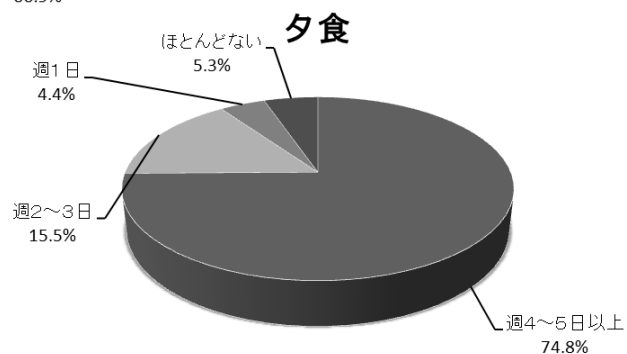
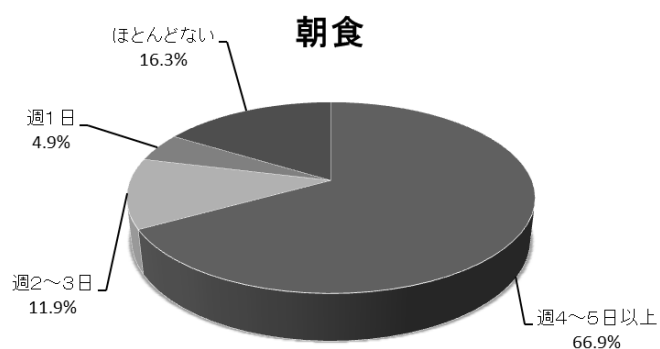


3 (問1で2~6と答えた方)

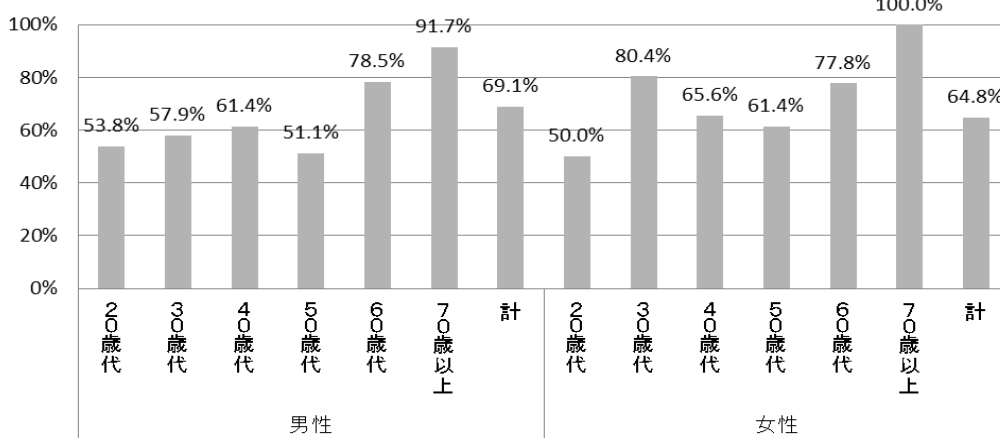
あなたは、ふだん家族と一緒に食事をすることがどれくらいありますか。

(回答者数：472人)

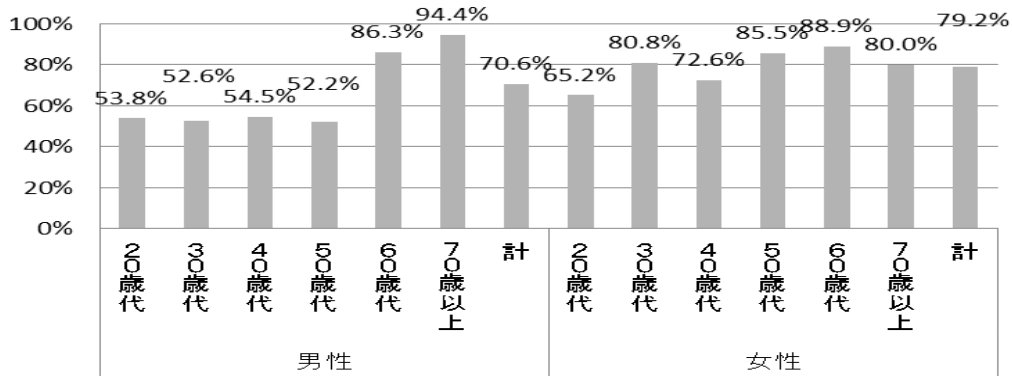
	朝食		夕食	
	人数	比率	人数	比率
週4～5日以上	316	66.9%	353	74.8%
週2～3日	56	11.9%	73	15.5%
週1日	23	4.9%	21	4.4%
ほとんどない	77	16.3%	25	5.3%
計	472	100.0%	472	100.0%



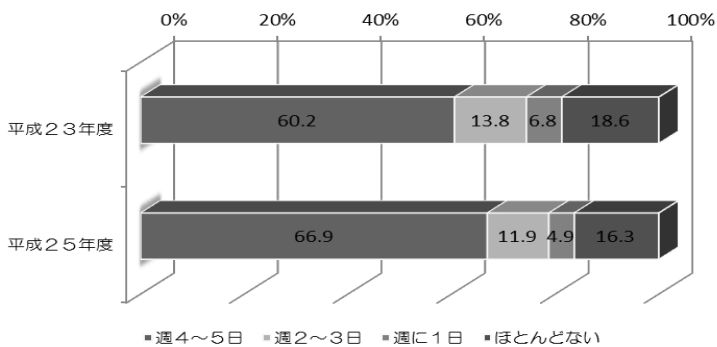
週4～5日以上家族と一緒に食事をする割合(朝食)



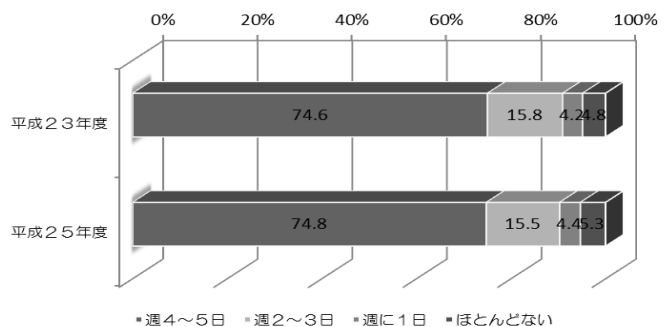
週4～5日以上家族と一緒に食事をする割合(夕食)



家族との共食状況(朝食)

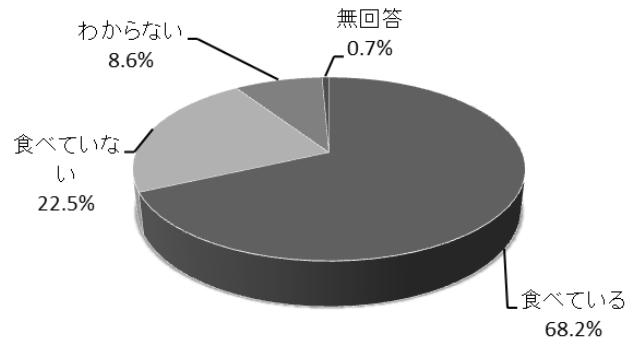


家族との共食状況(夕食)

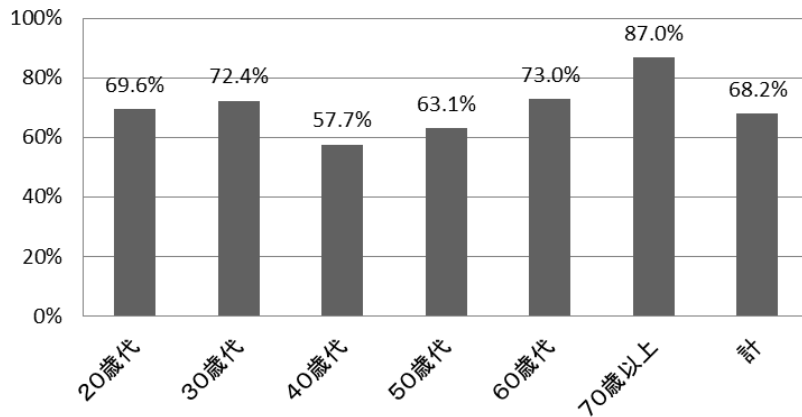


問4 あなたは、ふだんの食生活において、よく噛んで、味わって食べていますか。

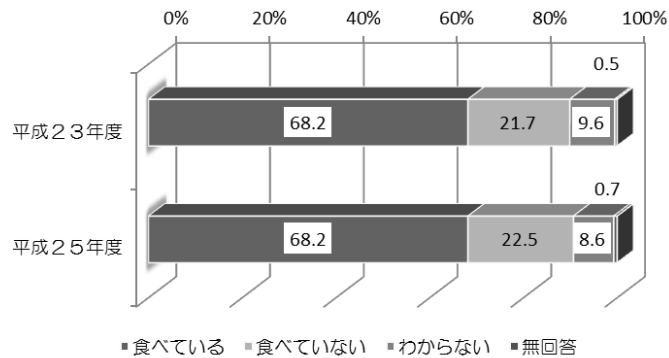
	人数	比率
食べている	403	68.2%
食べていない	133	22.5%
わからない	51	8.6%
無回答	4	0.7%
計	591	100.0%



よく噛んで味わって食べている人の割合

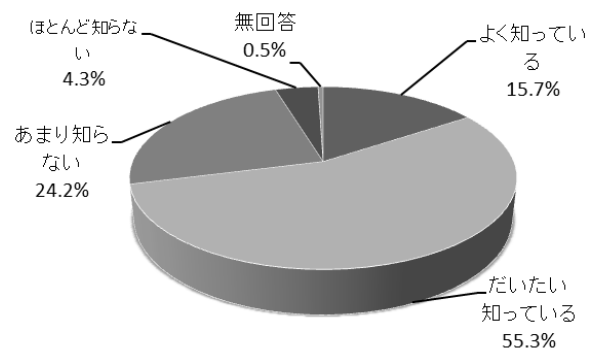


よく噛んで味わって食べている状況

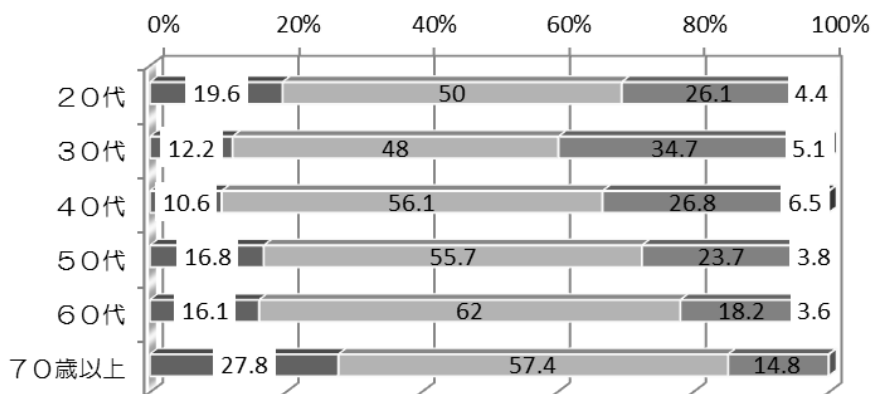


問5 あなたは、自分の身体のために何をどれくらい食べると良いか知っていますか。

	人数	比率
よく知っている	93	15.7%
だいたい知っている	327	55.3%
あまり知らない	143	24.2%
ほとんど知らない	25	4.3%
無回答	3	0.5%
計	591	100.0%

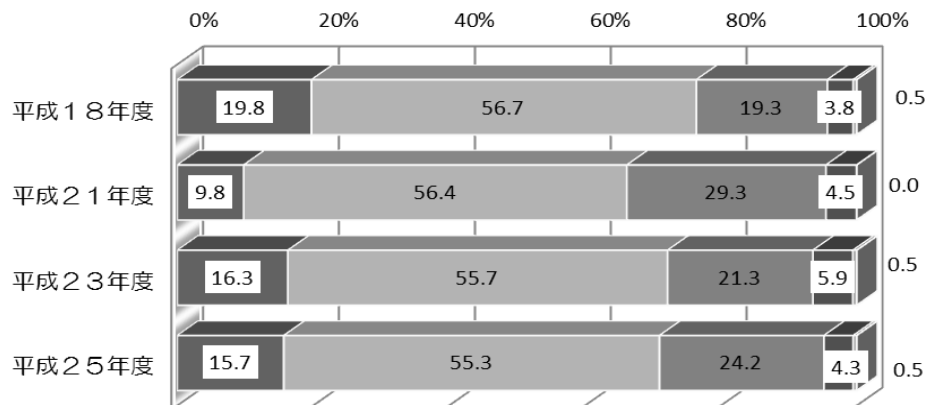


何をどれくらい食べると良いか知っている人の割合



■よく知っている ■だいたい知っている ■あまり知らない ■ほとんど知らない

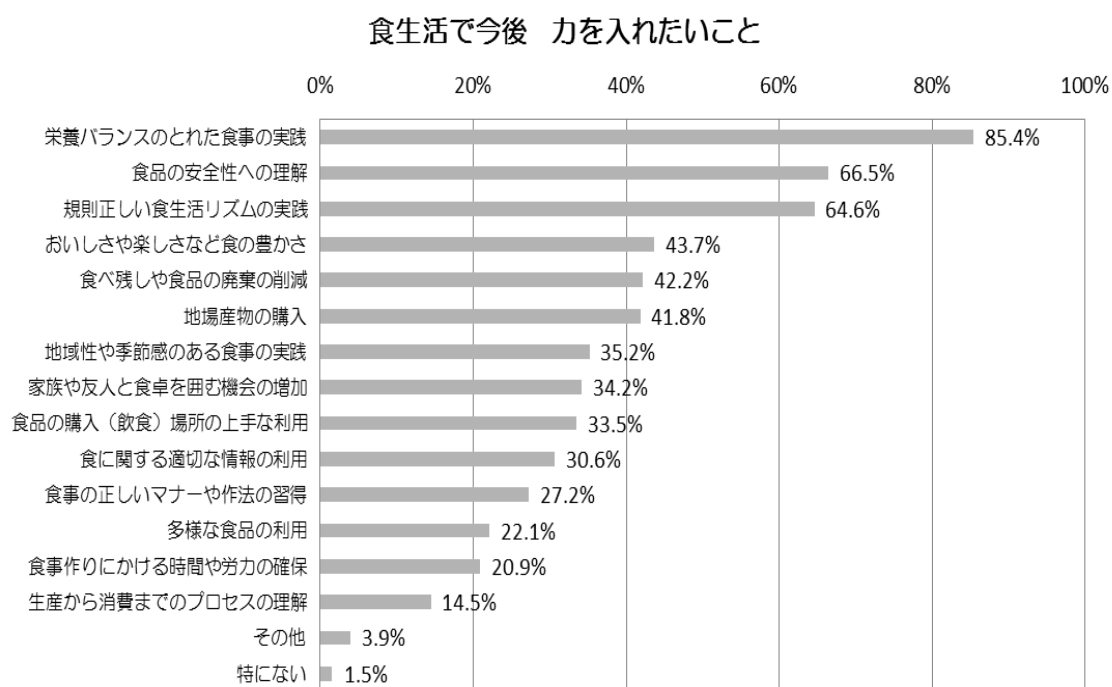
何をどれくらい食べると良いか知っている人の割合



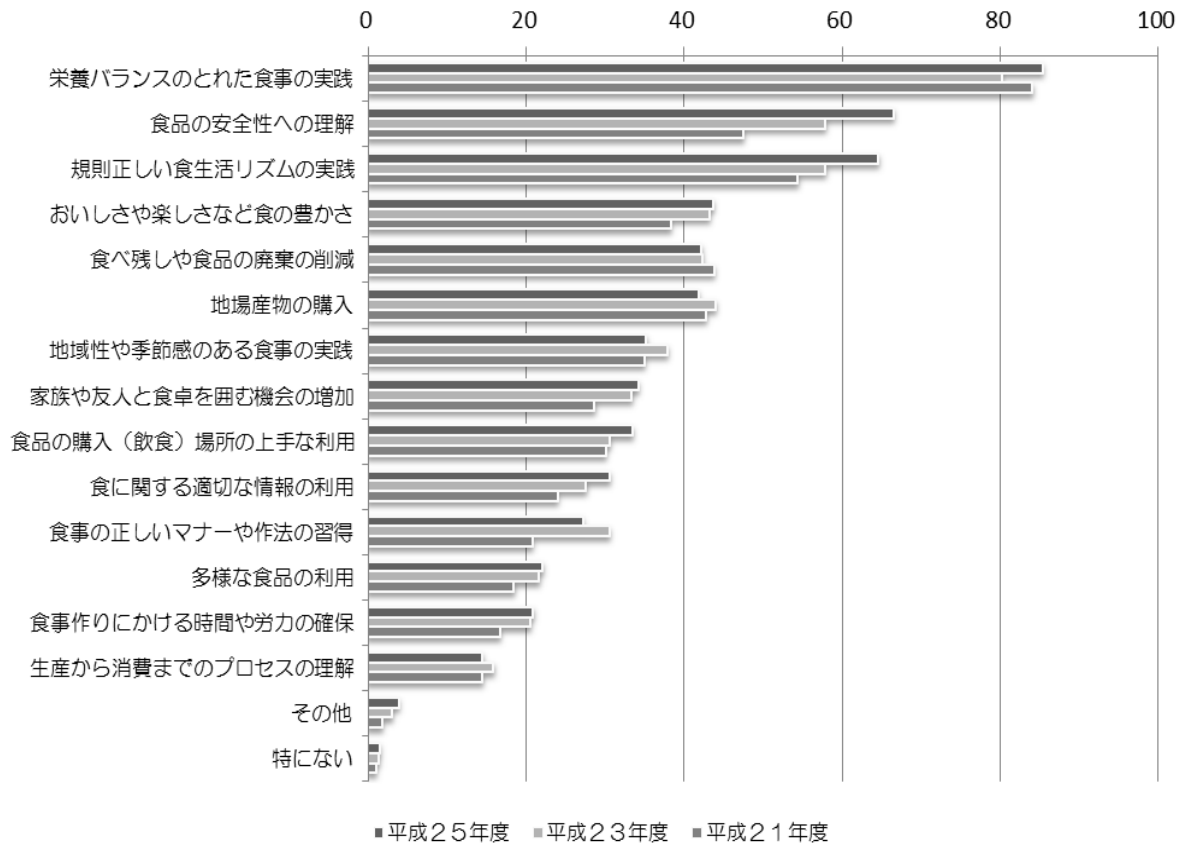
■よく知っている ■だいたい知っている ■あまり知らない ■ほとんど知らない ■無回答

問6 あなたは今後の食生活で、特にどのような面に力を入れたいと思いますか。
 (複数回答/回答者数：588人)

	人数	比率
栄養バランスのとれた食事の実践	502	85.4%
食品の安全性への理解	391	66.5%
規則正しい食生活リズムの実践	380	64.6%
おいしさや楽しさなど食の豊かさ	257	43.7%
食べ残しや食品の廃棄の削減	248	42.2%
地場産物の購入	246	41.8%
地域性や季節感のある食事の実践	207	35.2%
家族や友人と食卓を囲む機会の増加	201	34.2%
食品の購入(飲食)場所の上手な利用	197	33.5%
食に関する適切な情報の利用	180	30.6%
食事の正しいマナーや作法の習得	160	27.2%
多様な食品の利用	130	22.1%
食事作りにかかる時間や労力の確保	123	20.9%
生産から消費までのプロセスの理解	85	14.5%
その他	23	3.9%
特にない	9	1.5%
計		

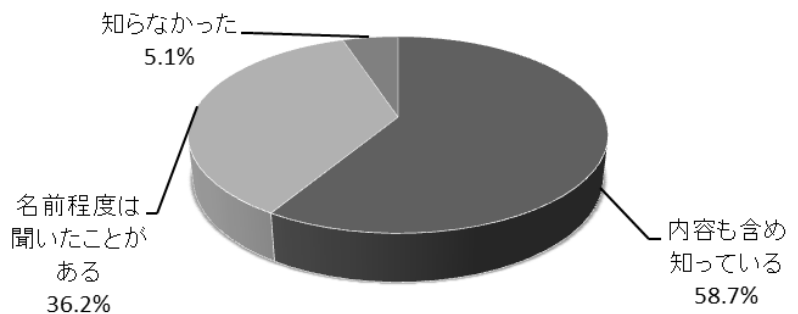


食生活で今後力をいれたいこと

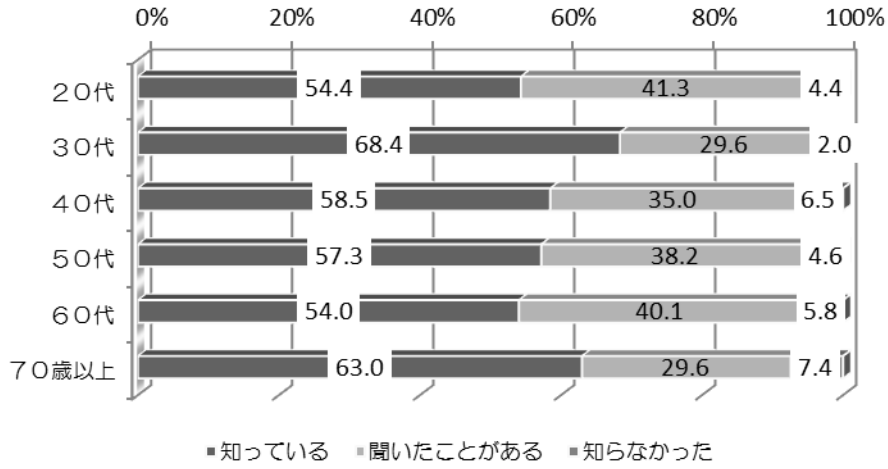


問7 あなたは「食育」という言葉を知っていますか。

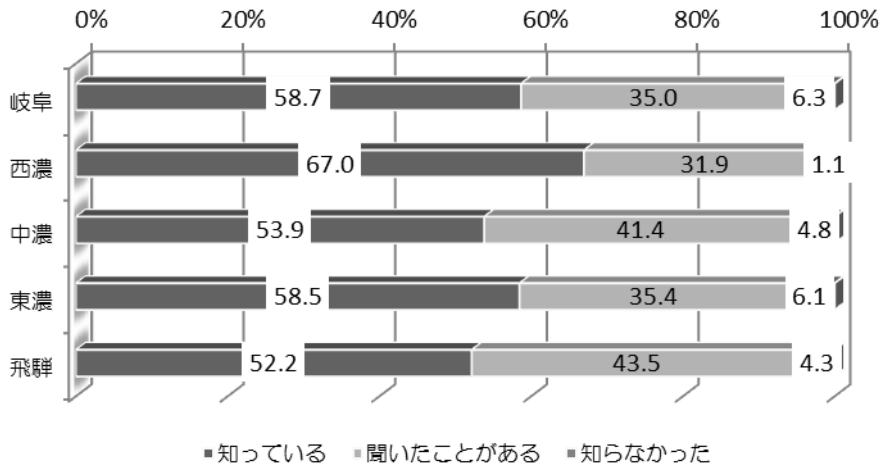
	人数	比率
内容も含め知っている	347	58.7%
名前程度は聞いたことがある	214	36.2%
知らなかった	30	5.1%
計	591	100.0%



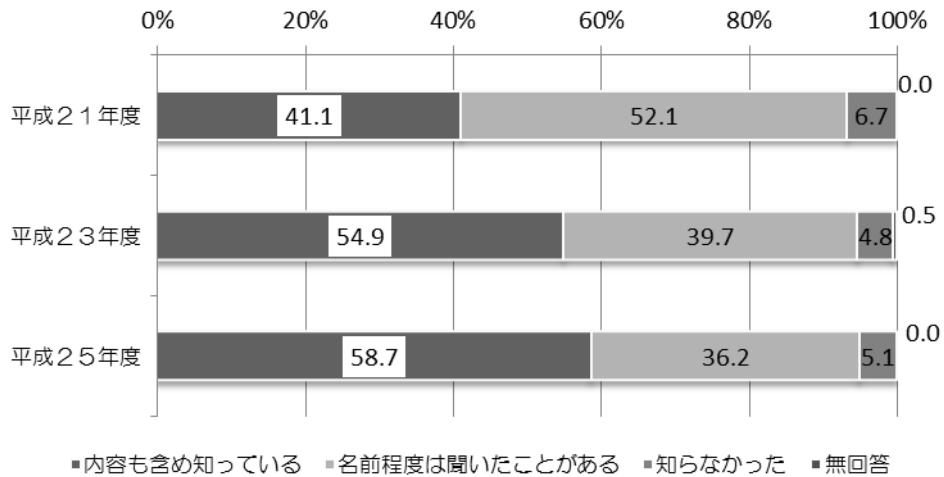
年代別食育を知っている人の割合



地域別食育を知っている人の割合



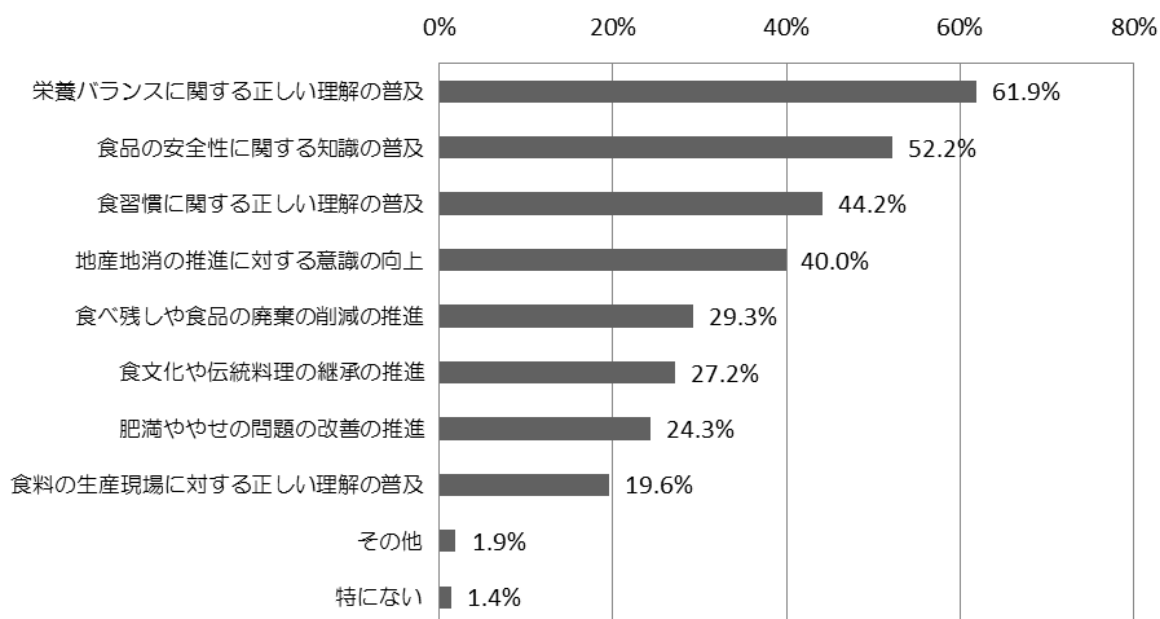
年度別食育を知っている人の割合



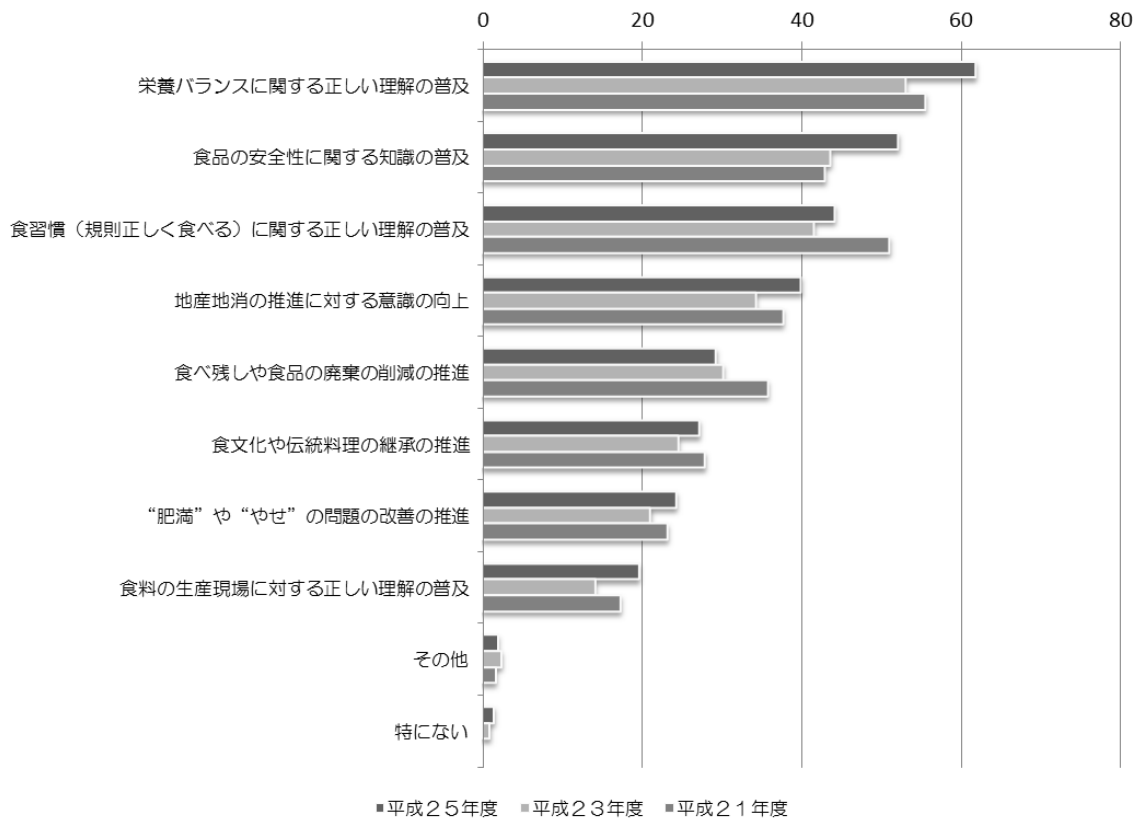
問8 「食育」を進める上で、県としてどのような取り組みが大切だと思いますか。
 (特に大切だとと思われるもの3つまで) (回答者数：588人)

	人数	比率
栄養バランスに関する正しい理解の普及	364	61.9%
食品の安全性に関する知識の普及	307	52.2%
食習慣(規則正しく食べる)に関する正しい理解の普及	260	44.2%
地産地消の推進に対する意識の向上	235	40.0%
食べ残しや食品の廃棄の削減の推進	172	29.3%
食文化や伝統料理の継承の推進	160	27.2%
“肥満”や“やせ”の問題の改善の推進	143	24.3%
食料の生産現場に対する正しい理解の普及	115	19.6%
その他	11	1.9%
特にない	8	1.4%
計		

「食育」を進める上で大切な県の取り組み

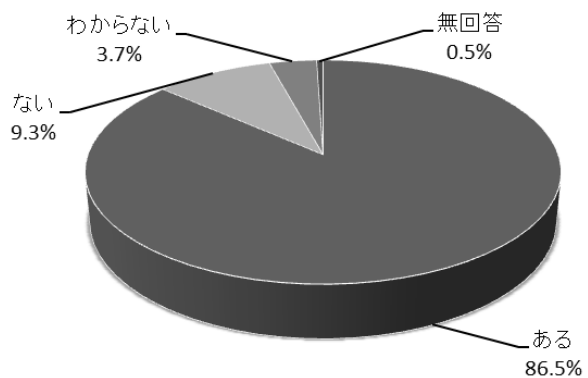


「食育」を進める上で大切な県の取り組み

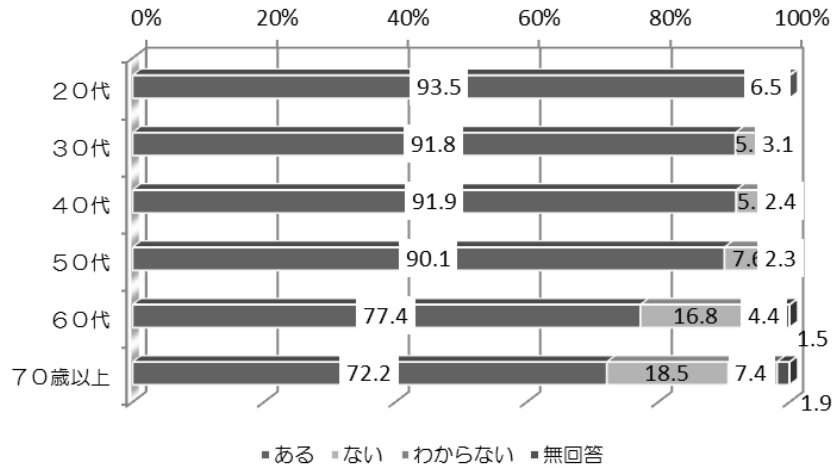


問9 あなたはレストランなどの飲食店、スーパーなどの食品売場、職場や学校の食堂などで、食品や料理の栄養成分表示（エネルギー・塩分など）を見たことがありますか。

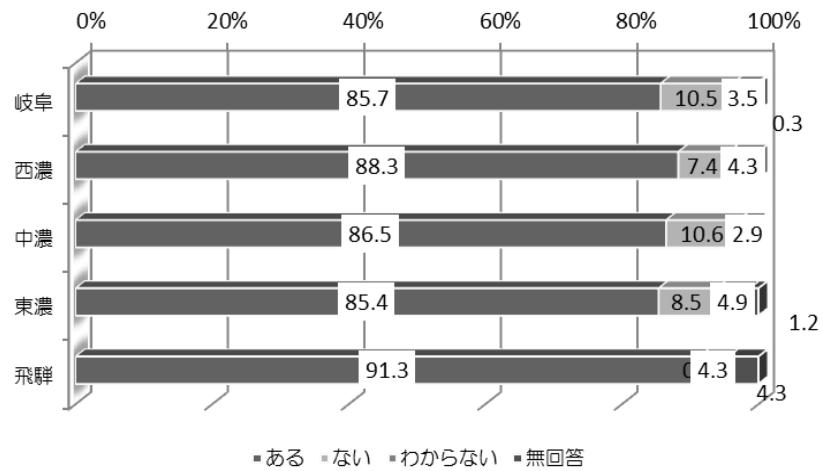
	人数	比率
ある	511	86.5%
ない	55	9.3%
わからない	22	3.7%
無回答	3	0.5%
計	591	100.0%



年代別栄養成分表示を見た人の割合



地域別栄養成分表示を見た人の割合

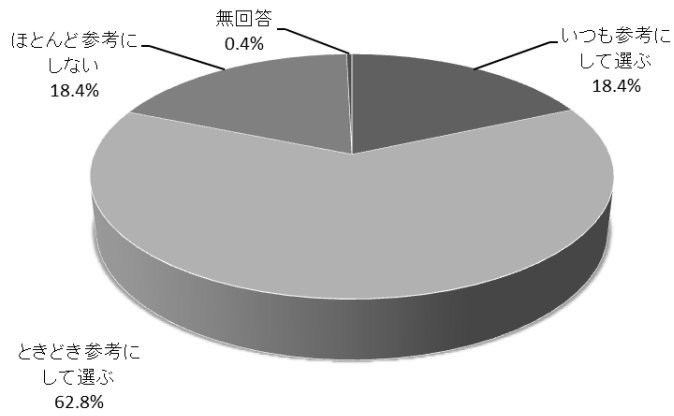


問10 (問9で1と答えた方)

栄養成分表示を参考にしてメニューを選びますか。

(回答者数：511人)

	人数	比率
いつも参考にする	94	18.4%
ときどき参考にする	321	62.8%
ほとんど参考にしない	94	18.4%
無回答	2	0.4%
計	511	100.0%



年代別栄養成分表示を参考にする人の割合

